

SHIONOGI コミュニケーションバリアフリープロジェクト

クラウドファンディング完了のご報告

この度、[クラウドファンディング「啓発漫画を未来の医療従事者に」](#)の終了報告をさせていただきます。

今回のプロジェクトを通じて、当初予定をしていた 1000 冊をはるかに上回る規模、8000 冊もの啓発漫画を作成することができました。この漫画は日本全国 73 校の医療系大学/学部への配布ができることとなり、各大学への発送を順次進めております。

また、漫画提供プランにてご寄附いただいた支援者さまへのリターンは、2 月上旬に発送をすべて完了しております。

※もし受け取っていないという方がおられましたら、お手数ですが事務局までメッセージをいただけますと幸いです。



以下に、最終的な収支報告を掲載させていただきます。

プロジェクトの収入（単位:円）		プロジェクトの支出（単位：円）	
支援総額	5,241,000	漫画制作費	5,247,000
塩野義製薬からの拠出	1,121,000	READYFOR への手数料	980,000
		リターン配送費	35,000
		大学への漫画の配送費	100,000
計	6,362,000	計	6,362,000

※金額は百の位で四捨五入しています。

※大学への配送費は、全ての大学への配送が完了していないため、見込みで記載しています。

ご覧いただきます通り、頂戴した総支援額は全て漫画制作費用に充てさせていただき、READYFOR へ支払う手数料、ならびに支援者様へのリターン発送費/大学への発送費は、塩野義製薬が負担することでクラウドファンディングを完遂しました。

大学への漫画の提供は順次実施中で、既にいくつかの大学では学生さんへの授業の中で漫画を配布して頂き、「知らないことばかりでとても勉強になった」「今後医療従事者になったあとに役立つ知識だと思う」といったコメントも寄せられております。

このクラウドファンディングの最大の目的である「医療系学生さんに聴覚障がい者の医療機関での困りごとを知っていただくこと」が漫画を通じて実現しつつあることを、プロジェクト一同、心より嬉しく思っています。

本投稿をもって、クラウドファンディングそのものは一区切りとさせていただきますが、私たちはこれからも漫画の継続提供・活用も含め、学生さんへの働きかけを継続して参ります。

改めて、みなさまから頂戴しました暖かく、そして力強いご支援にプロジェクト一同より心から御礼を申し上げます。

今後ともコミュニケーションバリアフリープロジェクトを応援下さいますようお願い致します。

以上

◆ 本件に関するお問い合わせ先 ◆

塩野義製薬株式会社 コミュニケーションバリアフリープロジェクト運営事務局

cbf-support@shionogi.co.jp